



栃木市立大平東小学校
学校だより 第11号
令和7年3月6日
校長 新村 熊



日々の学校の様子や行事予定をホームページに掲載しています。ご覧ください。



【学校の教育目標】やさしい子 考える子 たくましい子

一番好きな言葉は「ありがとう」

12月末、6年生が書いた卒業文集の原稿を読ませてもらいました。業者に製本依頼をする前に確認するためです。

一人1ページで下が作文、上がプロフィールとなっています。

作文は、6年間の思い出や将来の夢などのことが書かれています。

プロフィールには、似顔絵やイラスト、趣味や好きな食べ物を書くなどそれぞれが内容やレイアウトを工夫しています。

好きな言葉を書いている子もいました。

最後まで読み進めて気付いたのですが、好きな言葉を「ありがとう」と書いている子が圧倒的に多いのです。

多くの子が「ありがとう」と書いているのは、これまで家庭や地域、学校で「ありがとう」という言葉がたくさん使われてきたからなのでしょう。

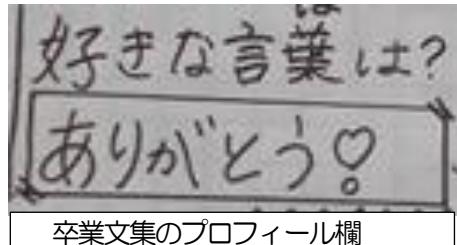
自分で言っても、相手から言われてもうれしい気持ちになるのが「ありがとう」です。

大平東小は「ありがとう」「ありがとうございます」と感謝の言葉を自然と言える子が多いと感じています。

表彰で「おめでとうございます」と言って賞状を手渡すと、「ありがとうございます」と返ってきます。

自主学習ノートを「よくがんばっているね」と返すと、「ありがとうございます」と返ってきます。

掃除の時間に「よくやっているね」と声をかけると、「ありがとうございます」と返ってきます。



卒業文集のプロフィール欄



給食時 校内放送での表彰の様子

3学期の始業式の校長の話で、「ありがとう」について話しました。漢字で書くと「有り難う」、有ることが難しい、めったにないという意味です。

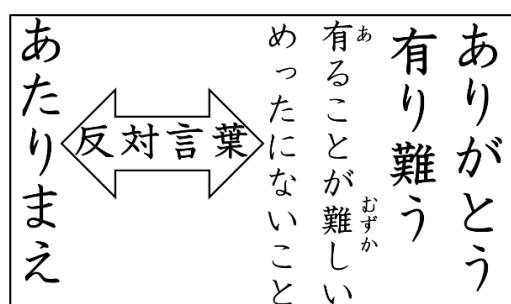
「反対言葉は?」と質問すると子供たちから、少し考えて「あたりまえ」と返ってきました。

1~5年生に聞きました。登校班で班長の6年生が先頭で安全に気を付けて登下校してくれたことは「あたりまえ」ですか

「ありがとう」ですか?」「ありがとう」と返ってきました。

清掃班やなかよし班など6年生が学校を支えてきた活動一つ一つの画面を出して、同じように問い合わせました。「ありがとう」と返ってきました。

「この3学期は、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えていきましょう。」という話をしました。



2月19日（水）に「6年生を送る会」が行われました。

1～5年生がこれまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える会です。

5年生が中心になって計画・準備・会の進行を行いました。特に、1～5年生の一人一人が一生懸命に歌う姿や歌声は、6年生の心に響くものがあったようです。自然と涙を流す6年生がいました。

しっかりと「ありがとう」を伝えることができました。

心温まる会になりました。大平東小の子供たちの素晴らしいを改めて感じました。



感謝の歌を一生懸命に歌う1～5年生



感謝の歌や言葉を受け止める6年生

今、卒業式の式辞の内容を考えています。これまで学校を支えてきた6年生に向けての最後の話になります。テーマは「感謝（ありがとう）」に決まりました。

6年生による奉仕活動

6年生が卒業前の奉仕活動を行いました。中庭や東山南側にあるU字溝ブロックにペンキを塗る作業です。希望した保護者の方やおやじの会の方々にもお手伝いいただきました。ありがとうございました。



流しに塗装するおやじの会の方々

5年生臨海自然教室について

例年、5年生臨海自然教室は2泊3日で実施していたのですが、来年度は1泊2日で実施する予定です。変更になった主な理由や経緯は以下のとおりです。

- ①臨海自然教室の主たる目的は砂浜での活動・体験をすることであるが、1泊2日でも「砂の造形」や「塩作り」などの活動・体験を十分に行うことができる。
- ②バス代の高騰などにより費用が増加したこと。
- ③一緒に行く大平西小・大平南小が1泊2日であり、大平中央小や市内の多くの小学校が1泊2日で実施すること。
- ④大平地区校長会や校内会議での検討を経て、1泊2日での実施が適切であると判断したこと。

ご理解・ご協力を願っています。

◆地域の方から感想が寄せられました。ご紹介いたします。（原文のまま）

1年生の保護者です。授業参観とても楽しく拝見しました。国語の授業では子供たちがのびのびとお話をしていました。校長先生が写真を撮り入って来られると校長先生の前に長い列ができました。子供たちは校長先生に問題を出したくて競っていました。大変微笑ましい光景でした。慕われている様子がよくわかります。次の時間の「できたこと発表会」では体育や音楽などの発表もあり、一人一人の成長を見ることができ、うれしく思いました。ありがとうございました。

（メールアドレスの入力がなかったので紙面で返信します）

【校長より】授業参観ありがとうございました。このように返信いただけすると、大変うれしく思います。次から次へと1年生の出す言葉の問題に必死に答えました。

日々、教室訪問をしています。授業の邪魔をしないように後ろから入るのですが、1年生は私に気付くと手招きしたりノートを見せたりと「見てほしい」光線をこちらに送ることがあります。自然な反応なのだと思います。

私からの一方向ではなく、双方向になればよいと思っております。
「学校だより」やホームページ等へご感想・ご意見はこちらから。

